

昭和初期の電車をイメージしたツートンカラー

6月24日「いずっぱこレトロ電車」運行開始

伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）は、「西武グループ昭和100年事業」の一環として、駿豆線3501編成の塗装を昭和初期から現在も活躍している当社のけん引車（ED・コデ）に使われている塗色と当社で昭和時代に活躍した通称「赤電」のベージュのツートンカラーに塗り替え、6月24日（水）より「いずっぱこレトロ電車」として運行を開始します。

あわせて、車体の前後には、「西武グループ昭和100年事業」の一環として、往復路行先板と西武グループの「昭和100年」ロゴをあしらった「昭和100年ヘッドマーク」を掲出して運行します。

なお、駿豆線3501編成は1979年より導入しており、2018年には駿豆線開業120周年を記念し、1963年まで三島広小路駅から沼津駅間を結んでいた軌道線のカラーリング（緑とベージュのツートンカラー）を復刻した塗装を施し、運行しておりました。

昭和100年を機に、昭和の時代を彷彿とさせる「いずっぱこレトロ電車」を運行することで、懐かしさとともに当社の歴史にふれていただき、その歴史を未来へとつなぎながら、新たな歩みを進めてまいります。



記

1. 「いずっぱこレトロ電車」について

- (1) 車 両 駿豆線3501編成
 (2) 運行開始日 2026年6月24日（水）
 (3) 運行情報 <https://www.izuhakone.co.jp/sunzudaiyu/sunzudaiyu-info/p010896.html>
 （1日2～10往復運行）

※運行情報の掲載は8月末までとさせていただきます。

- (4) 仕 様 昭和初期の電車をイメージし、3000系デビュー当時の塗り分けを踏まえ、昭和レトロをイメージしたツートンカラーに塗装し、車体の前後に「昭和100年ヘッドマーク」を掲出します。

2. 【参考】西武グループ昭和100年事業

西武グループは、昭和の幕開けから100年という大きな節目を迎えた2025年、昭和を顧み、その魅力を次世代へとつなぐ「昭和100年事業」を始動しました。

西武グループは、本事業に取り組み、昭和ならではの魅力を感じられる体験機会を提供しています。昭和をご存じの方には、当時の生活や文化を振り返ることで懐かしさを感じていただき、昭和を知らない方には新しい体験として昭和の生活や文化、雰囲気を感じていただくなど、世代を超えて楽しんでいただくことで、西武グループスローガン「でかける人を、ほほえむ人へ。」を実現しています。

※詳細は以下をご覧ください。

西武グループ 昭和100年 | 西武ホールディングス
 (<https://www.seibuholdings.co.jp/group/showa100/>)



3. その他 現在3503編成に掲出している「昭和100年ヘッドマーク」は6月18日（木）までとなります。

4. お問合せ 伊豆箱根鉄道株式会社鉄道部 運輸課
 TEL.055-977-1207 9：30～16：30（土・休日を除く）

以 上